





お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。


## 警告

### 配線・取り付けに関するご注意


#### DC12 V $\ominus$ アース車で使用する

 本機はDC12 V $\ominus$ アース車専用です。DC24 V車（大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など）には使用できません。火災や故障の原因になります。


#### 指定に従って配線・取り付けをする

 説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

#### 配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーの $\ominus$ 端子をはずす

 バッテリーの $\ominus$ 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

#### 運転や視界を妨げたり・同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない


 運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。




## 警告

### 配線・取り付けに関するご注意


#### 車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。


#### コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

 ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。


#### 取り付け・アース配線などに保安部品を絶対に使わない

 車の保安部品（ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。


#### フィルムアンテナは、取付許容範囲内に貼り付ける

 保安基準に適合するように、指定に従って貼り付けてください。視界不良による交通事故の原因になります。


#### エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない

 エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。


#### 分解・修理、および改造をしない

 分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。


#### 安全のため、必ずサイドブレーキコードを正しく配線する

 説明に従って正しく配線しないと、安全機能が働かなくなり、交通事故の原因になります。

#### 使用しないコードの先端などは、絶縁する

 被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

#### 取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する

 車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。